校報　みたけ

観武

岩手県立盛岡みたけ支援学校
令和7年度　第1号

明るく仲よくたくましく

通算第146号
令和7年4月30日（水）

「学びの充実に向けて」　～三つの重点項目～

校長　村上　嘉郎

岩手県立盛岡みたけ支援学校は、盛岡以北の県北地域に６か所設置されております。
本校の小中学部校舎（滝沢市穴口）と高等部校舎（盛岡市青山）、二戸分教室の小学部校舎（石切所小学校内）、中学部校舎（福岡中学校内）、高等部校舎（北桜高校内）、奥中山校校舎（一戸町）と点在しています。今年度も、この校報「観武」を通して、それぞれの活動の様子を伝えていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、希望の春を迎え４月５日の二戸分教室中学部入学式を皮切りに、８日に二戸分教室小学部、９日に奥中山校と二戸分教室高等部、11 日に本校小中学部と高等部の入学式がそれぞれ挙行され、本校 45 名、分教室 12 名、分校４名の新入生を加えた全児童生徒 219 名の新年度が始まりました。あらためて、入学と進級をお祝いしたいと思います。児童生徒の皆さん、保護者の皆さん、おめでとうございます。
今年度は、学校全体として主に３つの重点項目を掲げて進みたいと考えております。

一つ目は、「学習指導要領を基に教育課程を見直す」というものです。
知的障がい特別支援学校では、これまで生活単元学習や作業学習等で、児童生徒が主体的で対話的に学べるように、体験活動を織り交ぜながら分かりやすい学びを展開してきました。このことは児童生徒の成長に大きく寄与してきたと言えます。今後はこの学びを更に発展させるために各教科（国語・算数数学・理科・社会・職業・家庭科など）の見方や考え方の内容も取入れて評価し、深い学びへとつなげていきたいと考えます。

二つ目は、「仲間や地域の人々とのつながりを育成する」というものです。
各校とも、地域の小学校や中学校、高等学校との学校間交流は絶え間なく進められており、児童生徒個々の居住地校交流についても年に２回から３回と積極的に実施され嬉しい限りです。地域社会においても多様性に目を向け、互いの理解がより進んでいるように思います。今後は、この関係性が途切れないように相互理解の更なる促進と持続可能な交流内容の検討をしていく必要があると考えます。

三つ目は、「地域に開かれた学校、信頼される学校を目指す」というものです。
地域社会とつながりをもち、地域のヒト・モノ・コトを活用させて頂きながら校外学習や作業学習、実習を更に充実させたいと思います。地域での具体的な学びが、自立と社会参加に結びつくように進めていきます。また、地域貢献にも目を向け、児童生徒たちが地域社会で役立ち感を実感できる学習（奉仕活動、作業学習）を維持、創出しながら児童生徒の自己肯定感を高められる活動につなげていきたいと考えます。

以上、令和７年度も本校と二戸分教室、奥中山校が一体となって教育活動に取り組んで参ります。
児童生徒たちの今と将来の生活がより豊かになるように、そして一人一人が自信をもって社会参加できるように、日々の学びを充実させていきたいと考えます。
保護者の皆様には引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

令和７年度定期人事異動による転出者

（本校）

No.	職名	氏　名	転出先等
1	副校長	田　村　　淳	一関清明支援学校　副校長
2	教　諭	横　澤　　修	任期満了退職
3	教　諭	大　江　重　幸	盛岡青松支援学校
4	教　諭	齊　藤　　茂	盛岡となん支援学校
5	教諭兼指導主事	松　田　幸　恵	花巻清風支援学校
6	教　諭	近藤裕理子	久慈拓陽支援学校
7	教　諭	鎌　田　聡　子	花巻清風支援学校
8	教　諭	菊　池　明　子	盛岡青松支援学校
9	教　諭	吉岡佐和子	宮古恵風支援学校　副校長（昇任）
10	教　諭	山　本　洋　司	盛岡青松支援学校
11	教　諭	菊　池　梨　沙	岩手大学教育学部附属特別支援学校
12	教　諭	藤　中　法　子	岩手大学教育学部附属特別支援学校
13	教　諭	中　嶋　麻　衣	盛岡青松支援学校
14	教　諭	阿　部　綾　乃	一関清明支援学校
15	養護教諭	長　井　　望	南昌みらい高等学校
16	実習教諭	工藤千鶴子	盛岡農業高等学校
17	講　師	石　関　勇　気	宮古恵風支援学校（新採用）
18	講　師	田　村　友　子	宮古恵風支援学校
19	講　師	及　川　聖　菜	一関学院高等学校
20	スクールサポートスタッフ	菊　池　文　江	盛岡ひがし支援学校　養護教諭

（二戸分教室）

No.	職名	氏　名	転出先等
1	副校長	金　濱　　基	盛岡ひがし支援学校　副校長
2	教　諭	工　藤　弘　毅	任期満了退職
3	専門幹	藤　田　幸　一	任期満了退職
4	教　諭	新　坂　七　重	久慈拓陽支援学校
5	教　諭	谷　藤　智　美	盛岡視覚支援学校
6	講　師	中　野　　葵	盛岡聴覚支援学校
7	講　師	今　野　　奏	任期満了退職

（奥中山校）

No.	職名	氏　名	転出先等
1	教　諭	高柳千華子	盛岡となん支援学校
2	養護教諭	立　花　知　子	盛岡峰南高等支援学校
3	講　師	吉　田　深　思	盛岡峰南高等支援学校（新採用）

令和７年度定期人事異動による転入者

（本校）

No.	職名	氏　名	前任校等	配　属
1	副校長	奥　谷　正　彦	久慈拓陽支援学校	小学部
2	指導教諭	柿　崎　明　広	気仙光陵支援学校	高等部
3	教　諭	菊　池　久　枝	盛岡青松支援学校	小学部
4	教　諭	渡　辺　由　香	盛岡となん支援学校	小学部
5	教　諭	石　川　恵　美	前沢明峰支援学校	高等部
6	教　諭	杉　山　舞　子	花巻清風支援学校	中学部
7	教　諭	伊　藤　嘉　亮	前沢明峰支援学校	高等部
8	教　諭	藤田彩世子	盛岡ひがし支援学校	中学部
9	教　諭	細　田　　恵　実	宮古恵風支援学校	高等部
10	教　諭	里　舘　　健	久慈拓陽支援学校	小学部
11	教　諭	中軽米萌乃	宮古恵風支援学校	小学部
12	教　諭	滝　　明　香	気仙光陵支援学校（新採用）	中学部
13	教　諭	若　松　響　希	久慈拓陽支援学校（新採用）	中学部
14	養護教諭	高　橋　麻　妃	盛岡第一高等学校	高等部
15	講　師	阿部美保子	盛岡視覚支援学校	小学部
16	講　師	田　上　　香	盛岡となん支援学校	小学部
17	実習助手	坂　本　賢　太	新規任用	高等部
18	講師（育短勤務補充）	畠　山　智　子	新規任用	高等部
19	講　師（150時間）	市　村　咲　子	新規任用	中学部
20	非常勤講師	誉　田　菜穂子	盛岡青松支援学校（６月から）	高等部

（二戸分教室）

No.	職名	氏　名	前任校等	配　属
1	副校長	菅　原　雅　美	気仙光陵支援学校	
2	指導教諭	岩　澤　郁　子	盛岡ひがし支援学校	小学部
3	教　諭	佐々木すのみ	花巻清風支援学校	小学部
4	教　諭	高　橋　恵　子	盛岡峰南高等支援学校	高等部
5	教　諭	櫻　田　優　美	盛岡となん支援学校	中学部
6	教　諭	中　嶋　健　太	盛岡となん支援学校	高等部
7	講　師	三　角　有　希	軽米中学校	中学部

県北地区特別支援学校設置準備室

1	教　諭	柏　葉　真　紀	釜石祥雲支援学校	準備室
2	主　査	小野寺善貴	北桜高等学校	準備室

（奥中山校）

No.	職名	氏　名	前任校等	配　属
1	教　諭	武　田　美　穂	久慈拓陽支援学校	小学部
2	養護教諭	望月麻美子	盛岡第三高等学校	小中学部
3	講　師	鈴　木　道　子	新規任用	小学部
4	講　師	蛯　名　洸　太	新規任用	中学部